

令和7年6月30日

保護者 様

名古屋市立一色中学校長
福井 みのり

酷暑期の服装について

初夏の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心からお礼申し上げます。

さて、今年の夏も、気温・湿度ともに高い厳しい暑さが予想されています。

本校では、コロナ禍における「校舎内での冷房の利用と換気の併用」対応以降、酷暑期には体操服での生活を許可してまいりました。体操服の着用により、一定の快適さが得られてきた一方で、体育の授業後に汗で濡れた服のまま過ごしたり、砂や汚れがついた状態で昼食をとったりするなど、衛生面での課題も指摘されてきました。

現在は、コロナの5類移行に伴い、冷房中の換気のあり方も見直され、教室内は十分に快適な気温・湿度が保たれています。また、本年度から導入された新制服では、夏季の通気性にも配慮されており、シャツの裾を出した状態でも違和感のないポロシャツが採用されています。

こうした状況を踏まえ、本年度の酷暑期における服装について、下記の通り許可することといたします。趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。

記

1 期間 7月1日(火)～10月3日(金)

2 服装について

○ 詰襟・セーラータイプの制服の生徒

- 制服(夏服)を基本とする。
- 体操服の半袖シャツ・ハーフパンツ、体操服の半袖シャツと制服のズボン・スカートを着用してもよい。
- 体育時の着用ルールに従って着用すること。
- 体操服を使用する場合は、体育の授業とは区別し、体育の前後で着替えをすること。
- 終業式や始業式、音楽会などの制服登校日は制服で登校すること。

○ ブレザータイプの制服の生徒

- 制服(夏服)を基本とする。
- 上着(学校指定のポロシャツ)の裾をズボン・スカートから出して着てもよい。

3 熱中症対策について

- 水筒にはお茶の他、スポーツドリンクを入れて持ってきてよい。(年間を通して)
- ペットボトルを利用する場合は、カバーをつけること。
- 体調を崩した生徒の特徴として、暑さのため食欲がなく、食事や水分を十分に摂っていない傾向が見られます。また、夜ふかしによる睡眠不足も体調を崩す要因の一つです。体調管理に十分注意してください。